

介護職場サポートセンターTOKYO

いきいきと働ける職場改善に取り組む事業所の皆様を応援します



介護職場サポートセンターTOKYO の役割

当財団はこれまで次世代介護機器（介護ロボット）やデジタル機器（ICT機器）の導入や人材育成等、生産性向上に向けて取り組む介護事業所を支援する「介護現場改革促進事業」を実施してきました。この度、支援内容を大幅に拡充し、都内介護事業所さまに向けて介護職場の生産性向上の取組を総合的に支援するワンストップ窓口「介護職場サポートセンターTOKYO」として、業務を開始します。

相談受付

事業所様等からの生産性向上の取組に関する相談を受け付け、**課題にワンストップで対応**いたします。また、相談内容に応じて、事業を実施している窓口（**財団内事業、東京都関連団体等**）へご案内いたします。

次世代介護機器試用貸出

実際の次世代介護機器に触れ、**ご自身の事業所で機器の活用を体験**することができる「次世代介護機器の試用貸出」を実施しています。機器の貸出のお申込みや、試用貸出期間中のご相談にも体験展示コーナーの**専門相談員が対応**できます。
※貸出できる機器数や期間には制限があります。

次世代介護機器等の展示

次世代介護機器、デジタル機器を展示している「**次世代介護機器体験展示コーナー**」を運営しています。次世代介護機器体験展示コーナーでは、その名のとおり様々な機器を**体験**したり、専門の相談員やアドバイザーへ事業所に導入するための**相談**をすることができます。

研修会の実施

「介護の生産性向上」ってなんだろう？そんな疑問にお答える「**生産性向上セミナー**」、次世代介護機器やデジタル機器の導入に必要なことを学べる「**導入前セミナー**」、人材育成のノウハウをお伝える「**人材育成セミナー**」のほか、実際の施設で機器の活用場面を見学できる「**公開見学会**」等、様々なセミナーを開催しています。

伴走支援

個別支援を必要とする介護事業所に対して、専門のコンサルタントによる伴走型の支援を無料で実施しています。
・**生産性向上のための個別相談**・・・国のガイドラインを踏まえた業務改善の手法をコンサルタントと実際に行い、課題解決に向けて相談・助言等の支援を受けることが出来ます。
・**機器導入のための個別相談**・・・次世代介護機器等の効果的な導入及び活用を目的として、導入事業所の課題分析から効果的な活用のための組織体制づくりまで一貫して専門のコンサルタントが伴走で支援いたします。

介護現場の生産性向上の取組を総合的に支援する“ワンストップ窓口”がはじまりました
介護職場サポートセンターTOKYO



03-3344-7275

平日：午前9時～午後5時まで

東京都福祉保健財団 介護現場改革促進等事業

検索

相談窓口について

○どんなことが相談できるの？

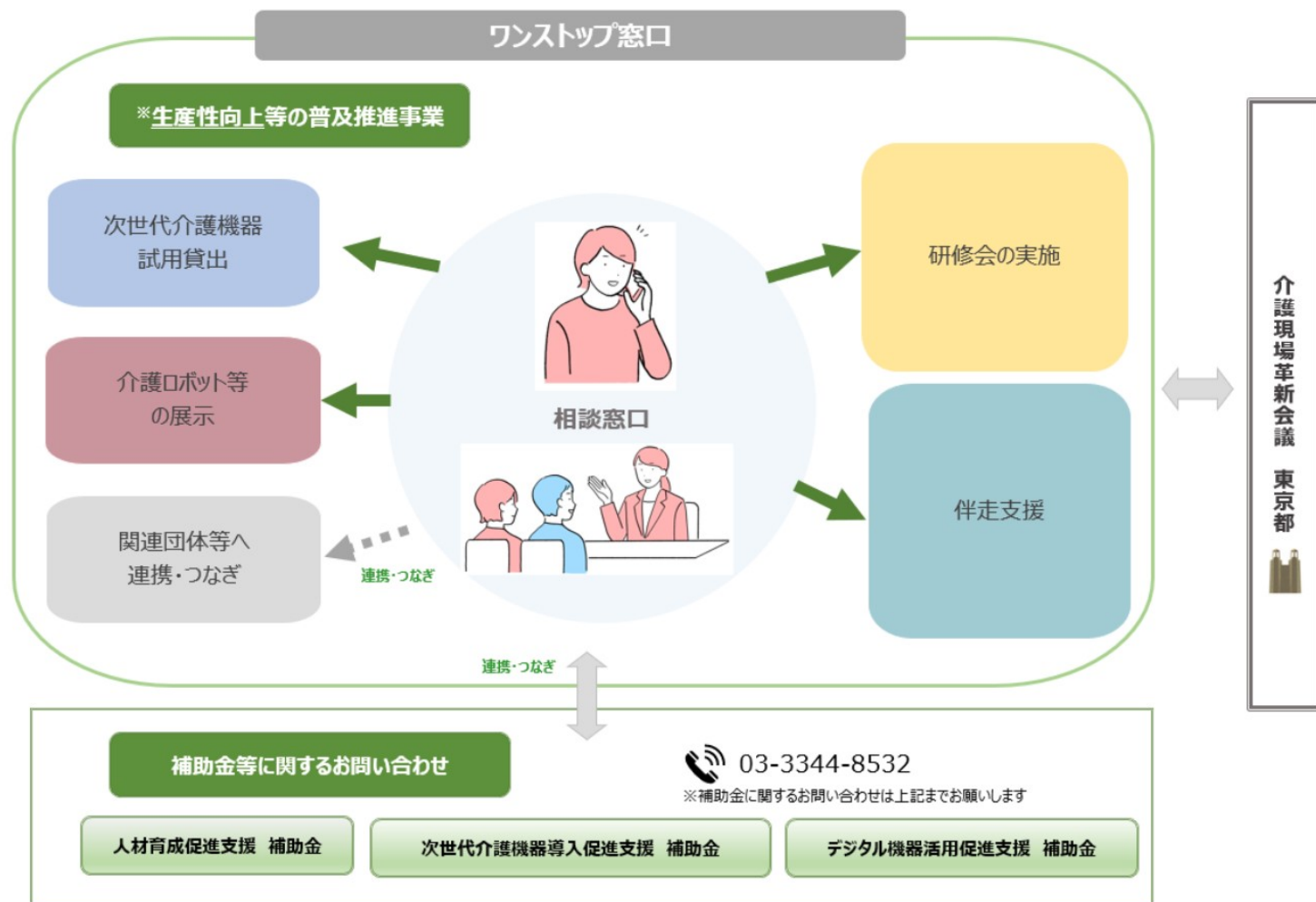
次世代介護機器・デジタル機器の導入から生産向上に関する取組、経営支援や機器開発まで、幅広く対応いたします。

<ご相談内容の例>

- ・生産性向上について知りたい、相談をしたい
- ・介護ロボットやICT機器の導入について相談したい
- ・専門家と一緒に業務改善をしてみたい
- ・介護ロボットやICT機器を見たい、体験したい
- ・経営や人事制度などについて相談したい
- ・人材の確保や採用について相談したい 等

○相談の流れ

電話、来所等により、ご相談を受け付けます。まずはご連絡ください！



ご相談の内容に応じて、関連する窓口や機関と連携するなどして支援を行います

介護現場における“生産性向上”とは？

- 介護現場の業務改善に取り組み、限られた資源（人材等）で質の高い介護サービスを継続的に提供していくこと。
- この取組を通して、働きやすく・働きがいのある職場環境を実現し、介護人材の定着と新たな人材の確保につなげていくこと。

